

前橋市元総社公民館
公民館運営推進委員会

令和4年度 第1回委員会

日 時 令和4年7月7日(木) 午後2時
場 所 元総社公民館 第2会議室

会 議 次 第

1 開 会

2 委員委嘱

前橋市元総社公民館運営推進委員会 委員名簿（令和3・4年度）・・・ 1頁

3 委員自己紹介

4 委員長あいさつ

5 議 事

(1) 令和4年度元総社公民館の体制と施設の状況・・・・・・・・ 2頁

①職員事務分担表

②施設概要

(2) 令和4年度元総社公民館の運営方針と事業計画・・・・・・・・ 6頁

①重点施策

②地域資源を生かしたコミュニティデザイン

③実施予定事業の概要

(3) 関係団体について・・・・・・・・ 12頁

①元総社公民館利用団体

※ 関係条例・規則・・・・・・・・ 14頁

6 意見交換

7 閉 会

令和3・4年度 前橋市元総社公民館運営推進委員会 委員名簿

任期: 令和5年6月30日 (敬称略)

No.	氏名	所属団体・役職名	区分	備考
1	佐藤 健	元総社小学校 校長	学校教育関係者	住所・電話 は勤務先
2	小池 千秋	元総社中学校 校長		
3	金井 和夫	元総社地区民生委員児童委員協議会 会長	社会教育関係者	
4	木村 英一	元総社地区子ども会育成団体連絡協議会 会長		
5	城田 秀夫	元総社地区体育推進委員会 会長		
6	石井 宏樹	元総社公民館利用自主グループ連絡協議会 会長		
7	大関 三枝子	元総社地区ボランティア連絡会 会長		
8	奥野 美代子	元総社地区保健推進委員会 会長		
9	水野 涉	元総社地区自治会連合会 会長	学識経験者	委員長
10	伊藤 茂男	元総社地区生涯学習奨励員連絡協議会 会長		副委員長

事務分担表

生活課 元総社市民サービスセンター・生涯学習課 元総社公民館

職名	氏名	事務分掌
所長 (館長)	光安 幸治	(市民サービスセンター) 1 市民サービスセンター業務の総括に関する事 2 職員の服務に関する事 3 自治会連合会と連合会各種団体に関する事 4 市との連絡調整に関する事 5 関係団体の育成援助に関する事 6 その他の関係団体に関する事 7 地域づくり事業に関する事 (公民館) 1 公民館の管理運営に関する事 (正) 2 公民館事業の企画実施に関する事 3 公民館運営推進委員会に関する事 4 関係機関・団体との連絡調整に関する事 5 公印の保管に関する事
副主幹	中村 徳雄	(市民サービスセンター) 1 市民サービスセンター業務に関する事 2 諸証明の交付に関する事 3 諸証明交付に関する市との連絡調整に関する事 (正) 4 市税等公金の収納に関する事 5 地域づくり事業に関する事 (副：歴史伝統部会) (団体) 1 老人クラブ連合会に関する事 2 青少年育成推進員に関する事 3 生涯学習の推進・生涯学習奨励員に関する事 (公民館) 1 ベテラン学習講座に関する事 2 人権教育に関する事 3 地区文化祭に関する事 (総務部門) 4 元総社ふれあいまつりに関する事 (副) 5 公民館の管理運営に関する事 (副)
主査	谷内田 理恵	(市民サービスセンター) 1 市民サービスセンター業務に関する事 2 諸証明の交付に関する事 3 市税等公金の収納に関する事 4 地域づくり事業に関する事 (副：福祉・交流部会) (団体) 1 体育推進委員会に関する事 2 公民館利用自主グループ連絡協議会に関する事 (公民館) 1 公民館の利用・減免に関する事 2 少年教室に関する事 3 地区文化祭に関する事 (作品展示部門) 4 情報提供事業 (ホームページ・館報発行・フェイスブック投稿) に関する事 (正) 5 市民運動会に関する事 (正)
主任	根岸 有沙	(市民サービスセンター) 1 市民サービスセンター業務に関する事 2 諸証明の交付に関する事 3 市税等公金の収納に関する事 4 庶務に関する事 5 予算整理・執行に関する事 (団体) 1 ボランティア連絡会に関する事 (公民館) 1 子育て・親子支援 (元総社すこやか学級他) に関する事 2 地区ボランティア (かえるっ子他) に関する事 3 プレイルーム元総社に関する事

職 名	氏 名	事 務 分 掌
		4 情報提供事業（館報発行）に関すること（副） 5 市民運動会に関すること（副）
主 事	水上 智瑛	(市民サービスセンター) 1 市民サービスセンター業務に関すること 2 諸証明の交付に関すること 3 諸証明交付に関する市との連絡調整に関すること（副） 4 市税等公金の収納に関すること 5 地域づくり事業に関すること（副：安全安心部会） (団体) 1 青少年健全育成会に関すること 2 子ども会育成団体連絡協議会に関すること (公民館) 1 のびゆくこどものつどいに関すること 2 元総社ふれあいまつり・善行表彰に関すること（正） 3 地区文化祭に関すること（舞台発表部門） 4 地域づくり講座に関すること
地 域 担 当 専 門 員	山村 一夫	1 地域づくり事業に関すること（正） 2 自治会連合会に関すること 3 自治会募金（日赤、共同）に関すること 4 地区文化祭に関すること 5 保有備品等の貸出し及び印刷機の管理に関すること 6 文書の送達及び連絡業務に関すること 7 情報提供事業（館報原稿・フェイスブック投稿）に関すること
嘱 託 員	阿由葉亜矢子 青木 典子	(市民サービスセンター) 1 市民サービスセンター業務に関すること 2 諸証明の交付に関すること 3 市税等公金の収納に関すること 4 文書の送達及び連絡業務に関すること 5 印刷機の管理に関すること (公民館) 1 公民館窓口業務に関すること
計		正規6人 嘱託2人

元総社公民館（市民サービスセンター）施設概要

1 沿革

元総社公民館は、昭和29年の町村合併を経て、それまでの旧村役場を前橋市の公民館支館として各地区で設置してきた中で、昭和31年4月に元総社支館として設置されたが、当時はまだ公民館機能を有する施設ではありませんでした。

その後昭和37年10月に、公民館機能を有する元総社公民館として社会教育施設台帳に登載され、昭和47年、前施設が前橋市大友町三丁目6-14に新築で設置されました。

現施設は、平成19年10月、平成時代の次世代型公民館として、新たな場所である元総社町三丁目1-1に、敷地面積5,001.8㎡、建物面積1,469.21㎡、総事業費約10億円余り(用地取得含む)の規模により、鉄骨造平屋建ての構造で建設された施設であり、平成23年度からは機構改革等により「市民サービスセンター」が第一名称とされています。

公民館機能に加えて市民サービスセンター（市出張所）機能を併せ持ち、公民館業務のほか証明発行業務等を行い、また、平成24年10月以降は、住民異動届が受付可能な拡充型サービスセンターの先進として業務拡充を行い、現在では、市内に5ヶ所ある拡充型市民サービスセンターのうちのひとつとして、証明発行業務及び届出受付業務を行っており、配置職員は市民サービス部門の市民部と公民館部門である教育委員会との業務併任となっております。

なお、施設西側には前橋市立図書館元総社分館が併設され、基本的に月曜日以外は開館され、前橋市立図書館から委託業務を請け負った業者により管理運営されています。

2 敷地・建物概要

①建築場所：前橋市元総社町三丁目1番地1

②用途地域：第一種住居地域

③防災地域：指定なし

④規模構造：鉄骨造平屋建

敷地面積：5,001.48㎡（仮換地）

建物面積：1,469.21㎡

備蓄庫：28.04㎡

⑤建物概要	室名	面積	収容人員（現在）
	事務室	92.99㎡	—
	第1会議室	57.09㎡	30人（20人）
	第2会議室	60.04㎡	36人（20人）
	第3会議室	31.01㎡	16人（10人）
	視聴覚室	64.25㎡	42人（35人）
	料理実習室	60.17㎡	24人（15人）
	アトリエ	60.21㎡	24人（20人）
	和室	25.22㎡×2室	50人（30人）
	ホール	253.05㎡（ステージ含む）	200人（100人）
	図書室	258.71㎡（子供用閲覧室・司書室含む）	

⑥付帯駐車場：110台（常設：85台、東側臨時：25台）

3 設備概要

- ①受変電設備 敷地内引き込み柱に架空で受け、柱以降は、埋設配管で屋内キュービクルに引き込む。受電方式は三相三線 6.6KV 50Hz
- ②照明設備 蛍光灯は主に保守管理の容易な埋込下面開放型とし、主要場所の照度は国土交通省建築設計基準を参照し、400～500ルクス確保できるようにした。各室の点灯は窓側、中央、廊下側などそれぞれ点灯可能とし、廊下・外部等はリモコンスイッチで集中管理を行え、消し忘れ防止に配慮した。
- ③放送設備 事務室内に防災アンプを設置し、全館一般放送及び非常放送を行える。また、自動火災報知設備と連動し、非常時には音声で避難誘導が行える。図書室内にはローカル放送設備を設置し、単独の放送を行える。非常時にはローカル放送はカットされ非常放送がされる。
- ④給水設備 市水道管から50mmで量水器に引き込み、直結給水方式で各所に給水
- ⑤排水設備 汚水・雑排水は屋内分流方式とし、屋外第一桝にて合流後、道路内に布設済み公共下水管に接続する。雨水排水は極力自然勾配で排水路に接続
- ⑥給湯設備 料理実習室は業務用蓄熱方式(550L 電気ヒーター6.0Kw2台)とする。給湯室は一般的な電気温水器(25L 電気ヒーター1.5Kw2台)とする。
- ⑦衛生器具 節水と衛生面を考慮し、自動洗浄(男子小便器)、自動水洗(手洗器)、擬音装置(女子便所)を使用し、多目的便所にはベビーシート等を設置し、誰でも使える便所とした。また、図書室にも子供便所、男子便所、女子便所を設置した。
- ⑧空調設備 各室の使用状況や操作性を考慮し、深夜電力利用の氷蓄熱式ヒートポンプエアコン方式を採用した。換気方式は、居室等を第一種換気方式(熱交換型換気扇)とし、他の部屋は第三種換気方式(天井扇)とした。
- ⑨太陽光発電 施設屋上(西側)へ太陽光発電設備を設置した。1,657mm×858mm×46mm(17kg)の発電パネル56枚(14列×4列)を配置し、ピーク時発電量は10kw/h(40w蛍光灯187本の1h使用電力)
- ⑩その他 図書室、ホールの外壁サッシには冷暖房効率を考慮して複層ガラスを採用した。事務室等の床はフリーアクセス床とし、情報端末の改修にも対応可能とした。

4 その他

- ①設計 … 基本設計：前橋市教育委員会教育施設課
実施設計：石井設計
- ②監理 … 教育委員会教育施設課
- ③施工 … 建築工事：立見建設(株) 平成18年9月14日～平成19年5月31日
電気工事：共同電工(株) 平成18年10月6日～平成19年5月31日
機械工事：ニチイ設備(株) 平成18年10月6日～平成19年5月31日
外構工事：立見建設(株) 平成19年6月1日～平成19年8月31日
- ④開館 … 平成19年10月1日

令和4年度元総社公民館の重点施策

元総社公民館

1 目的

公民館は、地域を基盤とした社会教育施設であることをふまえ、本公民館においても、地域性を反映した公民館運営を進めていく。また、地域住民が学習を通じて互いに連携し、地域に対する理解を深め、学んだ成果を地域で発揮していくことにより地域づくりが進められるよう務める。

2 本年度の重点施策

今年度の元総社公民館における重点的な施策は以下のとおり。

(1) 子育て・親子支援

本地区は、アパート、寮、公務員宿舎などが多く、比較的他市からの転勤者が多い地区である。潜在的に子育てに困っている保護者が多いことから、家庭教育に関する事業を実施し、子育て環境の充実を図る。

- ①元総社すこやか学級やベビープログラム、子育て支援講座などの主催事業を開催する。
- ②元総社地区ボランティア連絡会と保健推進員会との共催で子育てサロン「かえるっ子」を支援する。
- ③公民館で活動している子育て団体の育成、支援を行う。

また、昨年度に引き続き、地区内住民を対象とした子育て支援講座を開催し、新たな人材の育成に努め、託児ボランティア活動の次世代の担い手に繋がる掘り起こしを継続的に行っていく。

(2) 青少年体験・チャレンジ活動

青少年関係団体等と連携した様々な事業の支援や少年教室などの主催事業を実施し、青少年の野外集団活動・創作活動・地域行事などへの参加を促進し、少年期の健全なる心身の発達を図る。具体的に下記の事業を実施する。

- ①のびゆくこどものつどいや元総社ふれあいまつりなどのイベントを通じて、地域の子どもたちの社会参加と世代間の交流を促進する。(のびゆくについては中止)
- ②少年教室を実施し、子どもの情操や社会性を培い地域に対する愛着を深める。
- ③ボランティア連絡会と公民館との共催事業で、幼少期から少年期にかけての児童を対象とした「プレイルーム元総社」を実施し、世代や学校区を越えた交流を図り、子どもの豊かな心を育む。
- ④市内の大学生が企画運営の中心となり、地域の中学生を対象に学習支援と体験学習を行う「SUPER寺子屋」を実施。中学生の学習意欲を高めるとともに、大学生自身の地域貢献と成長の機会とする。

(3) 生涯学習奨励員活動支援

生涯学習奨励員の活動支援・推進のため、また、自治会長との連携をよりよいものにするため、各種の研修会や講座を設ける。

①視察研修

奨励員と自治会長合同の視察研修。前橋及び近隣の地域の歴史遺産を視察し交流と研鑽を深める。

②奨励員単独研修

奨励員のための個々の研鑽を高める研修事業

③出前講座を活用した研修

奨励員と自治会長合同の研修講座で、市の出前講座を活用して共通の学びを通じた研鑽と交流を図る。

(4) 自主学習グループ活動支援

自主学習グループ会員相互の親睦を深める事業を実施するとともに、各グループの学習成果を地域に還元する取り組みを支援する。

(5) 学び合い、人権、地域ふれあい

住民同志の交流や支えあい、歴史や伝統文化の継承など、多面的に講座を開催し、住民の主体的な地域づくりの取り組みを支援する。

①地域を学ぶ歴史講座

国府を中心とする遺跡など、元総社の大切な歴史資源について学ぶ講座を設け、地域に対する愛着を醸成することを目的とする。

②伝統文化の継承

伝統・文化の継承の場を創出し、世代間交流も含めた地域内での文化継承を推進する。講師には地元講師を依頼する予定

③ベテラン学習講座

健康づくりや豊かなライフスタイル、また元総社地区の大切な歴史資源について学ぶ講座を実施し、地域住民として郷土を愛し心豊かな生活を営むための知識を得る。

④人権教育

地区内小中学校の生徒・児童が作成した人権教育に係る作品を、広く周知・提供することにより、人権意識の向上と啓発を図る。

⑤文化祭

公民館の自主グループの日頃の学習成果の発表の場である地区文化祭を開催する。併せて地域の各種団体が出し物・出店を文化祭の中で実施し、地域の一大イベントとして、住民の交流や活性化を図る。

また、総社神社太々神楽や上宿町獅子舞、大友町百万遍などの郷土芸能の発表コーナーを設け、幅広い年齢層が郷土の歴史に触れ、郷土に愛着を持ち、主体的に地域づくりに参加する姿勢を醸成する。コロナ禍の中での開催については、地域と十分に協議して進める。(令和4年度における児童生徒の舞台発表は中止)

⑥幼稚園、保育園(所)との連携

イベントが中止となり、公民館と園、保護者との連携事業が少ないため、昨年より、七夕飾りへの協力を通じて連携が切れないようにしている。

⑦健康に関する講座(新規:睡眠講座、認知症講座、ヨガ)

健康づくりに関する知識や正しい運動方法を学び、健康的で豊かな生活を営むための一助とするための講座を開催する。一部の講座をオンライン上で休日に開催することにより、平日は参加できない社会人が容易に参加できるようにする。

3 新規事業や継続的な学びに繋がる事業を積極的に行う

新型コロナウイルス感染症の影響はいまだに残り、今年度も大きなイベントが中止となっているが、公民館を利用した活動や講座は開催可能な状況にある。このため、積極的に新規講座を取り入れたいと考える。

その中でも、平日は参加できない社会人向けとして、インターネットを利用したオンライン講座を休日に開催し、参加者の年齢層を広げていく。また、昨年度の当委員会において、ポイント制の導入についてご提言があったため、当館主催の講座（市主催講座）参加者にポイントを付与し、新規参加者の開拓と継続参加を促し、学びの機会を増やしていただけるよう、今後も工夫して事業展開していく。

元総社地区の豊かな地域資源

元総社公民館

元総社地区は、国府関係の発掘物や総社神社などの豊かな史跡に恵まれ、それに伴う民俗芸能などもしっかり残っている豊かな地区です。また、西毛広域幹線道路の開通等による交通網の充実、また区画整理事業の進展や公共施設・教育機関の充実などにより都市機能の整備が総合的に進んでいる地区です。

文化遺産・民俗芸能

- 国府関係の発掘物
- 総社神社
- 葦海塚跡
- 総社神社水々神楽
- 元総社四区菓子舞
- 大友町百万通

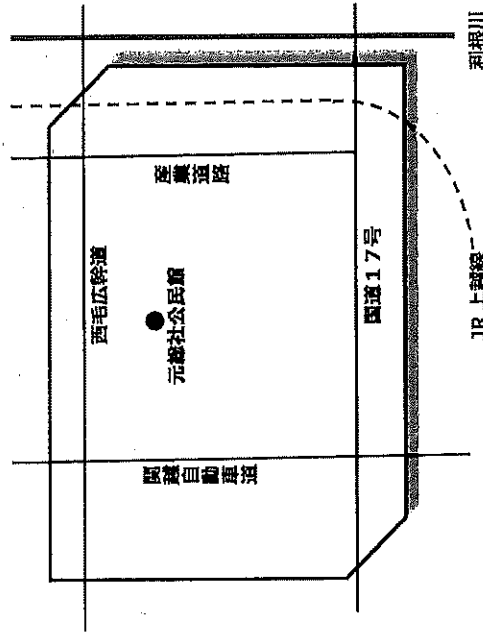
教育機関

- 元総社中学校・元総社小学校
- 元総社南小学校・元総社北小学校
- 元総社保育園・元総社幼稚園
- 群馬工業高等専門学校・群馬社会福祉専門学校・他の専門学校

公共施設

- 前橋警察署・市町村会館・大友児童館・大友老人福祉センター・シルバー人材センター・ジョブセンター・赤えぼし・大滝トレーニンングセンター・大滝体育館・群馬県総合交通センター

元総社地区



元総社地区の自治会

- ①元総社町第一 ②元総社町第二 ③元総社町第三
- ④元総社町第四 ⑤大友町 ⑥石倉町上石倉 ⑦石倉町中部
- ⑧下石倉町 ⑨元総社町10 ⑩鷹羽町東部
- ⑪鷹羽町西部 ⑫同属町

元総社地区の概要

世帯数	8,436世帯
人口	16,430人
面積	5.76km ²
(令和4年6月30日現在)	

報道機関

- NHK 前橋放送局
- 上毛新聞社

医療・介護機関

- 老年学研究所病院・包括支援センター
- 西総・介護老人保健施設おろひ など

交通機関

- 国道17号 (高前バイパス)
- 西毛広幹道・圏際自動車道
- JR 新前橋駅

令和4年度 元総社公民館 実施予定事業の概要

1 主催事業

事業の名称	事業の趣旨	主な内容	対象	開設期間・実施回数	参加予定者	備考
プレイルーム 元総社 (青少年体験・チャレンジ活動)	文化的な活動や工作を通して、 (1)子どもの豊かな心を育む (2)学校や学年の枠を越えた交流の場を提供し、仲間づくりを進める。 (3)親子の交流の場を提供し、絆を深める。	①子ども鑑賞教室 ②生演で歌って動いて健やか教室 ③マジックショーとマジック教室 ④けん玉教室 ⑤フクロウの羽のお守りづくり教室 ※警戒度「3」以下で実施予定。 ①検討中 ②検討中 ③検討中 ④検討中 ⑤検討中 ※実施の方向で講座を選定中。 新型コロナウイルスの感染状況等により中止となる回もあります。	年長～ 小学4年生	6月～3月・全5回を予定	延べ150人	予算額 58,000円 報償費: 50,000円 需用費: 8,000円 ※ポランテニア連絡会と共催
元総社ベテラン 学習講座 (学び合い、人権、地域ふれあい)	高齢に進行する高齢化をふまえ、 (1)地域の高齢者のつどいの場・仲間作りの場の提供 (2)健康に関心を持ち、喜び・生き甲斐を見出す機会の提供 (3)地域で活躍する人材の活用(学びの還元)	①おもしろサイエンス ②フクロウふれあい講座第4弾	60歳以上	8月～10月・全5回を予定	各20人 ※1・5回は公開講座で各50人予定	予算額 40,000円 報償費: 30,000円 需用費: 10,000円 ※5回中2回は出前講座を活用。
元総社少年 教室 (青少年体験・チャレンジ活動)	(1)体験活動を通して、子供たちの自由な発想を引き出し、自らの考えを表現する力を育む。 (2)学年や学校を越えた交流を通して、子どもたちのコミュニケーション能力を向上させる。 (3)生き物にふれあうことにより、生態への理解を学ぶ	①おもしろサイエンス ②フクロウふれあい講座第4弾	地区小学生	8月に2回 秋以降の土日や冬休みに 状況を見て実施を検討	延べ20人～(予定)	予算額 27,500円 (予定) 報償費: 26,000円 需用費: 1,500円
SUPER親子屋 1(青少年体験・チャレンジ活動)	大学生が企画運営の中心となり、中学生を対象に学習支援と体験学習を行う。	①学習支援、5教科問題提供 ②体験・実験、科目クイズ、工作	地区中学生	11月に1～3日間	延べ30名	予算額 材料費3,000円(計上無し) 報償費33,000円
おれあいセタまつり (学び合い、人権、地域ふれあい)	2年目(令和3年度から実施) (1)幼児と保護者の絆を深める (2)発表の場を提供し、幼児の豊かな心を育む (3)地域と絆を深める	地区内の保育園・幼稚園児と保護者に七夕祭りの短冊を作成していただき、公民館で展示する	地区の保育園・幼稚園に通う幼児	6月～7月	680人～	青少年健全育成会(短冊費用)、ポランテニア連絡会に展示協力をいただく 報償費3,000円
生涯学習 奨励員研修 (生涯学習奨励員活動支援)	(1)生涯学習を目的とし、元総社地区における歴史・文化の理解を深める。 (2)生涯学習奨励員と自治会長の連携を深め、地域の生涯学習の更なる活性化を目指す。(合同研修2回には地元元自治会長も参加) (3)生涯学習奨励員の資質向上を図る。	①自治会長との合同視察研修(10月実施予定で検討中) ②単独研修(12月実施予定で検討中) ③合同研修(1月実施予定で検討中)	生涯学習奨励員 自治会長	3回を予定・10月～1月	延べ 60人	予算額 19,000円 報償費: 15,000円 委託料: 一円 需用費: 4,000円
地域づくり 講座 (学び合い、人権、地域ふれあい)	歴史に関する講演会を開催し、地域の特色である歴史的资源への理解と郷土愛を深める。上州ふるさととの味と健康づくりを通して食文化の伝統継承と地域住民の交流の場を提供する。	①歴史に関する講演会 ②ぐんまの伝統食を楽しむ会	地区住民	10月1回を予定 11～12月、3回を予定	延べ200人	予算額 27,000円 報償費: 18,000円 需用費: 9,000円
元総社 すこやか 学級 (子育て・親子支援)	1 子育てに関する学習を通して (1)明るく心豊かな家庭を築こうとする意欲を高める。 (2)育児における実践力を養う。 2 同年齢の子どもをもつ親同士との交流や講師・託児協力者との交流を通して (1)子育てに対する不安や孤独感を和らげる。 (2)それぞれが充実した日常生活を営めるよう支援する。	※ 感染拡大の状況を見て今後検討 ①たことさんと遊ぼう！ ～読み聞かせと教遊び～ ②さらさら笑顔で親子遊び ③親子リトミック	未就園児(1歳以上3歳未満)とその保護者	※ 今後検討 9月～10月・全3回を予定	親子10組	予算額 94,000円 報償費: 86,000円 需用費: 8,000円 ※保健推進員・ポランテニア連絡会員に託児協力を依頼

事業の名称	事業の趣旨	主な内容	対象	開設期間・実施回数	参加予定者	備考
情報提供事業 (情報提供事業)	「かんぼう元総社」発行を中心に、社会教育情報、地域社会情報を住民に提供する。	①毎月1日発行 毎戸配布 (原則 A3判裏表二つ折り・4ページ) ②ホームページの充実 フェイスブックの活用	地区住民 (全世帯) 前橋市民	通年12回発行 随時(地区行事の前後、 講座参加者募集等)	9,000部×12回	予算額 260,000円 需用費:260,000円
自主学習グループ リーダー研修 (自主学習グループ 活動支援)	①自主グループリーダー及び会員相互の学びあ いと交流を図る。 ②サークル活動やリーダー研修を通して身に着け た知識や技術の地域への還元	①グループ運営協議会の開催 ②各種公民館講座へ講師として協力 自主グループリーダー研修の開催	公民館利用自主 学習グループ リーダー及び 会員	①年1回11月頃 ②年1回1～2月頃 (リーダー研修)	①40人 ②35人 (リーダー研修)	予算額 9,000円 報償費 6,000円 需用費 3,000円
2 関連事業						
事業の名称	事業の趣旨	主な内容	対象	開設期間・実施回数	参加予定者	備考
のびゆくこども のつどい ふれあいの 広場 (合同開催)	前橋の子どもを明るく育てる運動の一環として、 全市でのびゆくこどものつどいを開催し、健康で 明るく育つ子どもたちを祝福するとともに、地域住 民の交流とふれあいの広場とし、子どもたちの健 全育成をはかることを目的とする。	①元総社中学校政策委員会サポート ②音楽ふれあいイベント ③ホニャララ体験・音の遊び・的的あて ペットボトルで輪投げ ④キーホルダー・コースター作り ⑤第三福祉作業所によるパネル 展示・バザー ⑥車いす体験 ⑦模擬店	全住民	5月8日(日) ※中止	3,000人	地区実行委員会 市補助金 448,200円 市社協配分金 404,000円 地区助成金 240,000円
地区文化祭	地域住民の学習・文化活動ならびに伝統芸能の 継承活動等の成果発表を通して、地域の芸術文 化の振興と向上を図り、併せて地域住民の連帯感 を深めることを目的とする。	①作品展示 ②子ども広場 ③舞台発表 ④模擬店(キッズランチ対応検討) ※ 感染症対策を含め検討中。 ①機関紙「かわやか通信」発行 ②健康づくり講演会開催 ③文化祭健康教室への参加	地区住民	・10月29日(土) 子どもを中心とした文化祭 ・10月30日(日) 舞台発表 ※ 感染症対策のため、 大人を中心とした文化祭 ※現在検討中。 ①年2回 ②講演会 9月 ③10月	作品展示 2,000人 子ども広場 700人 舞台発表 1,200人 ※ 感染症対策のため、 人数制限等を今後検討。 ①9,000部×2回	地区実施委員会 予算額 110,000円
健康づくり 促進事業	地域全体で健康づくり活動を推進する。	①各町対抗スポーツ競技 ②各種スポーツ大会(9種目)	全住民	①10月2日(日)※中止 ②年間(11～2月) ※一部中止	3,300人	地区実行委員会 体育推進委員会 市スポーツ協会補助金 244,000円
市民運動会 各種大会	住民のスポーツ活動参加をとおして健康づくり、 世代間相互の交流を図る。	在宅高齢者等ふれあい会食サービス 配分事業。生活支援体制整備事業	70歳以上の一人 暮らし高齢者	6月～1月までの間		社会福祉協議会 民生委員児童委員協議会 地域福祉研究会
社会福祉事業	地域住民のふれあい、連帯と協調、相互協力に よる社会福祉活動の推進	①正月行事 ②子どもの善行表彰 ※ 感染拡大の状況を見て今後検討 上毛かるた大会(審判講習会含む)	全住民 親子 地区内小学生	1月8日(日)(予定) ※ 今後検討 12～1月	2,000人	青少年健全育成会・子育て連 地区実行委員会組織
元総社 ふれあい まつり	地域に伝わる正月行事を体験を通して子どもか ら高齢者までの世代間交流を図る。 また、地域の中で社会奉仕、文化活動等で貢献 した児童・生徒を対象に顕彰を行う。	住民生活に係ること全般	全住民	通年		自治会連合会・各自治会 関係団体
子ども会 育成事業	遊びの指導者を養成し、子どもからの遊びの相 談、指導援助態勢を確立する。					
自治会活動	住民の生活向上と自治会活動の推進					
3 新規事業						
共催事業 (学び合い、人権、地 域ふれあい)	地域住民の健康づくりを支援する。	①「睡眠」健康の知恵袋 ②楽しく学ぶ！認知症予防講座 ③月講座	全住民 全住民	5月12日(木) 7月29日(金)(予定) 9月4日or11日(予定)	9名 20名(予定) 100名(予定)	明治安田生命との共催 東公民館との共催 社会福祉協議会 黄色でツナガルプロジェクトと共催
	地域のツナガりを広げる		地区内各学校	5月～3月	3～5脚(予定)	

令和4年度 元総社公民館 減免団体一覧

1号団体（青少年及び成人に対し組織的な教育を行う団体）

No.	団体名	代表者氏名	電話	利用目的
1	元総社地区青少年健全育成会	林 悦 実		青少年健全育成
2	〃 子ども会育成団体連絡協議会	木 村 英 一		子供会育成事業
3	〃 体育推進委員会	城 田 秀 夫		住民の体育振興
4	元総社小学校PTA	板 垣 大 祐		PTA会議
5	元総社北小学校PTA	古 平 至		PTA会議
6	元総社南小学校PTA	阿 部 宗 臣		PTA会議

3号団体（公共的団体）

No.	団体名	代表者氏名	電話	利用目的
1	元総社地区自治会連合会	水 野 涉		
2	元総社地区社会福祉協議会	近 藤 元		
3	元総社地区民生委員児童委員協議会	金 井 和 夫		
4	前橋防犯協会 元総社分会	金 井 克 之		
5	元総社地区保健推進員会	奥 野 美 代 子		
6	前橋地区更生保護女性会 元総社支部	瀬 下 京 子		
7	元総社地区老人クラブ連合会	瀬 下 博 雄		
8	前橋市消防団第二方面団第五分団	大 淵 伸 晴		
9	元総社地区遺族の会	伊 藤 智 之		
10	〃 青少年育成推進員会	篠 崎 健 二		
11	〃 生涯学習奨励員連絡協議会	伊 藤 茂 男		
12	前橋保護区保護司会 元総社分区	轟 堯 順		
13	元総社地区女性防火クラブ	石 川 れ い 子		
14	元総社地区食生活改善推進協議会	森 裕 美 子		
15	元総社地区地域づくり協議会	水 野 涉		地域づくり活動
16	前橋警察署大友町交番連絡協議会	中 澤 清		
17	ちいきとこどもをまもるパトロール隊	水 野 涉		会議

4号団体（地域住民によって組織された団体）

No.	団 体 名	代 表 者 氏 名	電 話	利 用 目 的
1	元総社公民館利用自主グループ連絡協議会	石 井 宏 樹		自主グループ相互支援
2	元総社地区ボランティア連絡会	大 関 三 枝 子		子育て支援等
3	楽友会	浅 見 す み 江		陶芸
4	まどか俳句会	武 知 美 也		俳句
5	元総社地域福祉研究会	高 橋 通 子		地域ボランティア
6	書道あをみ会	庭 山 智 恵 子		書道
7	サン・ハーモニー元総社	小 林 真 佐 子		ハーモニカ
8	ガールスカウト群馬第18団	江 口 和 子		教育指導
9	あすなろ	東 山 一 義		水彩画
10	めだかくらぶ	相 沢 マ サ 子		絵手紙
11	ひよこクラブ	井 上 貴 美 枝		親子の集団遊・交流
12	前橋市フォークダンス協会（元総社例会）	都 丸 千 津		フォークダンス
13	ブリリアントコーラス	深 町 真 知 子		女声合唱
14	元総社手編みクラブ	鈴 木 知 恵 子		手編み
15	ラベンダーⅡクラブ	高 橋 君 江		フラダンス
16	ジョイサウンド琴	金 井 美 子		大正琴
17	総拳クラブ	福 島 順 子		太極拳
18	元総社地区歴史を学ぶ会	小 野 澤 利 智		地区の歴史の学習
19	楽々たいそうクラブ	西 田 和 子		健康体操
20	雀クラブ元総社	石 井 宏 樹		健康マージャン
21	パソコンクラブ	西 垣 敏 子		パソコン操作
22	ピアノクラブ アマデウス	萩 原 千 恵 子		ピアノ
23	詩吟みやま会	飯 島 豊 子		詩吟
24	総拳NEXT	山 岸 洋 一		太極拳
25	ダンスクラブ元総社	岸 政 夫		社交ダンス
26	ミュージカル劇団Alumnae	沢 辺 理 緒		ミュージカル
27	土の音	叶 野 義 春		オカリナ
28	FDドレミ	立 岩 お り 江		フォークダンス
29	元総社囲碁愛好会	設 樂 正 治		囲碁
30	日本宇宙少年団前橋分団	糸 井 貴 志		宇宙の学習
31	アンサンブル響～MAEBASHI～	大 澤 え り か		吹奏楽
32	スポーツウェルネス吹矢元総社教室	根 岸 あ い 子		スポーツ吹矢
33	元総社だんべえ踊りの会	能 上 千 恵 子		だんべえ踊り
34	ハートフライズオリーブ	柳 澤 尚 子		ダンスエクササイズ
35	ウクレレほの	膽 熊 純 一		ウクレレ
36	Spiel Gruppe	田 村 千 遥		母子の交流
37	元総社地区チャリティーゴルフ会	金 井 久 治		チャリティーゴルフの企画運営

○前橋市公民館条例

昭和30年3月28日

条例第24号

(設置)

第1条 社会教育法（昭和24年法律第207号。以下「法」という。）第21条の規定により前橋市に公民館を設置する。

(目的)

第2条 公民館は、市民のために実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって市民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

(名称、位置及び対象区域)

第3条 公民館の名称、位置及び対象区域は、次のとおりとする。

名称	位置	対象区域
前橋市中央公民館	前橋市本町二丁目12番1号	全市域
前橋市上川淵公民館	前橋市後閑町35番地	前橋市支所及び出張所設置条例(昭和42年前橋市条例第23号。以下「設置条例」という。)別表に定める上川淵市民サービスセンターの所管区域
前橋市上川淵公民館上北分館	前橋市中内町7番地4	西善町 山王町 山王町一丁目 山王町二丁目 中内町 東善町
前橋市下川淵公民館	前橋市鶴光路町701番地	設置条例別表に定める下川淵市民サービスセンターの所管区域
前橋市芳賀公民館	前橋市鳥取町817番地	設置条例別表に定める芳賀市民サービスセンターの所管区域
前橋市桂萱公民館	前橋市上泉町141番地3	設置条例別表に定める桂萱市民サービスセンターの所管区域
前橋市東公民館	前橋市箱田町543番地1	設置条例別表に定める東市民サービスセンターの所管区域

前橋市元総社公民館	前橋市元総社町三丁目 1番地1	設置条例別表に定める元総社市民サービスセンターの所管区域
前橋市総社公民館	前橋市総社町総社15 83番地2	設置条例別表に定める総社市民サービスセンターの所管区域
前橋市総社公民館 桜が丘集会所	前橋市総社町桜が丘1 208番地9	総社町桜が丘
前橋市南橋公民館	前橋市日輪寺町158 番地	設置条例別表に定める南橋市民サービスセンターの所管区域
前橋市清里公民館	前橋市青梨子町339 番地	設置条例別表に定める清里市民サービスセンターの所管区域
前橋市永明公民館	前橋市小屋原町185 7番地3	設置条例別表に定める永明市民サービスセンターの所管区域
前橋市城南公民館	前橋市二之宮町132 0番地	設置条例別表に定める城南支所の所管区域
前橋市大胡公民館	前橋市河原浜町480 番地	設置条例別表に定める大胡支所の所管区域
前橋市宮城公民館	前橋市鼻毛石町171 1番地8	設置条例別表に定める宮城支所の所管区域
前橋市宮城公民館 鼻毛石集会所	前橋市鼻毛石町647 番地6	鼻毛石町
前橋市粕川公民館	前橋市粕川町西田面1 94番地4	設置条例別表に定める粕川支所の所管区域
前橋市粕川公民館 込皆戸集会所	前橋市粕川町込皆戸1 29番地1	粕川町込皆戸
前橋市粕川公民館 膳集会所	前橋市粕川町膳219 番地2	粕川町膳
前橋市富士見公民館	前橋市富士見町田島8 66番地1	設置条例別表に定める富士見支所の所管区域

2 前橋市中央公民館は、全市域にわたる事業、公民館相互の連絡調整に関する事業
その他個々の公民館に行うことが不相当と認められる事業を行う。

(昭41条例34・昭42条例27・昭43条例27・昭45条例35・昭45条例65・昭46条例41・昭47条例26・昭48条例22・昭49条例54・昭50条例19・昭53条例7・昭56条例37・昭56条例55・昭57条例7・昭58条例20・昭58条例26・昭59条例6・昭61条例34・平元条例2・平2条例23・平12条例50・平16条例19・平18条例2・平18条例35・平19条例47・平20条例48・平23条例2・平23条例32・平26条例59・平28条例58・一部改正)

(管理)

第4条 公民館は、前橋市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が管理する。

(昭48条例22・平17条例44・一部改正)

(職員)

第5条 公民館に次の職員を置く。

- (1) 館長 1人
- (2) 主事 若干名
- (3) その他の職員 若干名

(昭58条例20・平8条例11・一部改正)

(職員の任免及び身分)

第6条 公民館職員の任免は、教育委員会が行う。

- 2 公民館職員の給与、服務その他必要な事項については、別に法律、命令等により特に規定された事項を除き、教育委員会事務局職員の例による。

(運営審議会及び運営推進委員会)

第7条 法第29条第1項の規定に基づき、前橋市公民館運営審議会（以下「審議会」という。）を前橋市中央公民館に置く。

- 2 その他の公民館に前橋市公民館運営推進委員会を置くことができる。

(平12条例5・一部改正)

(審議会の委員の定数)

第8条 審議会の委員の定数は、20人以内とする。

(平8条例11・平12条例5・平24条例17・一部改正)

(審議会の委員の委嘱)

第9条 審議会の委員は、次に掲げる者のうちから教育委員会が委嘱する。

- (1) 学校教育及び社会教育の関係者
- (2) 家庭教育の向上に資する活動を行う者
- (3) 学識経験のある者

(平24条例17・追加)

(審議会の委員の任期)

第10条 審議会の委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 審議会の委員は、再任されることができる。

(昭44条例23・平8条例11・一部改正、平24条例17・旧第9条繰下・一部改正)

(経費)

第11条 公民館の維持運営に要する経費は、一般市費、補助金、寄附金その他の収入をもってこれに充てる。

(昭44条例23・旧第11条繰上、平24条例17・旧第10条繰下)

(規則への委任)

第12条 この条例の施行について必要な事項は、教育委員会が別にこれを定める。

(昭44条例23・旧第12条繰上、平8条例11・一部改正、平24条例17・旧第11条繰下)

※以下の附則は省略

○前橋市公民館運営推進委員会規則

昭和37年11月1日

教育委員会規則第8号

(目的)

第1条 この規則は、前橋市公民館条例（昭和30年前橋市条例第24号）第7条第2項により設置される前橋市公民館運営推進委員会（以下「推進委員会」という。）について定めることを目的とする。

(任務)

第2条 推進委員会は、公民館における各種事業の企画実施について調査審議し、公民館運営に協力するものとする。

(定数及び委嘱)

第3条 推進委員会の委員の定数は10人以内とし、前橋市公民館条例第9条各号に規定する者のうちから教育長に諮り、館長がこれを委嘱する。

（昭49教委規則7・平12教委規則13・平13教委規則3・平24教委規則6・一部改正）

(運営)

第4条 推進委員会の運営は、前橋市公民館運営審議会規則（昭和30年教育委員会規則第27号）の例によるものとする。

(委任)

第5条 この規則施行について、必要な事項は、教育長に諮り館長がこれを定める。

附 則

- 1 この規則は、公布の日から施行する。
- 2 前橋市公民館支館運営推進委員会規則（昭和30年教育委員会規則第28号）は、廃止する。

附 則（昭和49年4月30日教委規則第7号）

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成12年3月27日教委規則第13号）

この規則は、平成12年4月1日から施行する。

附 則（平成13年5月28日教委規則第3号）

この規則は、平成13年7月1日から施行する。

附 則（平成24年3月23日教委規則第6号）

この規則は、平成24年4月1日から施行する。



【注意事項】



- 1 公民館主催事業に参加することで、1つ分スタンプを押ししてもらえます。
公民館主催事業以外は、スタンプの対象となりません。
- 2 有効期限は、受渡日から2年となります。
- 3 有効期限内に、スタンプが8個に達した方には、奨励賞として粗品を贈呈しますので、チャレンジして下さい。
- 4 ご希望される方に「スタンプ手帳」を無料で配付しております。
詳しくは、元総社公民館までお問い合わせください。

(ふりがな)

氏名

生年月日

住所

年 月 日

元総社公民館事業 受講・参加スタンプ手帳

勉強中です



【問い合わせ先】

前橋市元総社町三丁目1番地1
元総社公民館 (市民サービスセンター)
電話：027-251-2243

受渡日印

学習の記録 No.1	学習の記録 No.2
学習日 年 月 日	学習日 年 月 日
学習の記録 No.5	学習の記録 No.6
学習日 年 月 日	学習日 年 月 日

学 習 の 記 録

学習の記録 No.3	学習の記録 No.4
学習日 年 月 日	学習日 年 月 日
学習の記録 No.7	学習の記録 No.8
学習日 年 月 日	学習日 年 月 日

学 習 の 記 録

親子の絆(きずな)づくりプログラム

“赤ちゃんがきた！”

(愛称：BPプログラム)

<https://www.city.maebashi.gunma.jp/soshiki/shimin/kiyosato/gyomu/1/1/27872.html>

子どもの“心の健康づくり”は0歳時期の親子の絆づくりから…
この講座は 初めて赤ちゃんを育てている母親 が集まり
子育ての悩みや楽しみを分かち合いながら学べるプログラムです



日時・内容 令和4年

6/24 (金)

- 新しい出会い
- ・お互いを知り合う
- ・お互いの関心事を知る
- ・他のママの育児から学ぶ

7/1 (金)

- 赤ちゃんのいる生活と環境
- ・大人だけの生活と赤ちゃんのいる生活
- ・赤ちゃんの生活リズム
- ・赤ちゃんに必要な環境を整える
- ・育児から学ぶ

7/8 (金)

- 赤ちゃんの遊びと心の発達
- ・「近く」ことの意味
- ・遊びと心の発達
- ・0歳時期の心の発達の大切さを知る

7/15 (金)

- 親になること
- ・はじめから一人前の親はいない
- ・パートナーや周囲の人の力を借りる
- ・自分も赤ちゃんも家族も大切
- ・育児から学ぶ

毎週金曜日 (全4回連続講座) 午前 10:00～12:00

会場 清里公民館 (市民サービスセンター) 第一、第二和室

対象 前橋市在住 2か月～5か月児の第1子とその母親
(令和3年12月25日～令和4年4月24日生まれの乳幼児が対象です)
※おやこで一緒に参加するプログラムです

定員 親子12組 (先着順)

講師 前橋市子育て支援課職員 (BPファシリテーター)

受講料 1,026円 (テキスト代)

申込み 清里公民館 (☎ 027-251-9005) へご連絡ください
受付時間=8:30～17:15 (土曜、日曜、祝日を除く)

※ 元総社・総社公民館では受付を行っておりません。

5月6日(金) より受付開始

詳細については裏面をご覧ください

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、
開催を中止する場合がございます。



前橋市HP

主催：前橋市 元総社公民館・総社公民館・清里公民館



なまえんそう うた うご すこ きょうしつ
 第2回は「生演奏で歌って動いて健やか教室」を開催します。

ピアノやクラリネットの演奏に合わせ、みんなで歌を歌ったり体を動かして遊びましょう♪

れいわ ねん 7 がつ 29 日にち (きん) ごぜん じ じ
 令和4年7月29日(金) 午前10時~11時

♪場所：もとそうじゃこうみんかん もとそうじゃしみん さーびすせんたー ほーる
 元総社公民館 (元総社市民サービスセンター) ホール

♪対象者：ねんちよう または しょうがく ねんせい
 年長さん または 小学1~4年生

※ お子さんのみの参加となりますので、保護者の方の入室はご遠慮ください。

♪定員：せんちやく めい ていいん しだいし き
 先着20名(定員になり次第締め切ります)

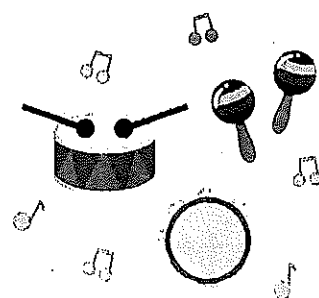
♪講師：ししよくいん でまえこうざ
 市職員(それいけ!まえばし出前講座)

♪参加費：おりよう
 無料

♪持ち物：ますくと すいぶんほきゆうよう の もの
 マスクと水分補給用の飲み物

♪申込先：もうしこみさき すい もとそうじゃこうみんかん もとそうじゃしみん
 7月20日(水)までに元総社公民館(元総社市民サービスセンター)へ

てんわ まどぐち ちよくせつ もうしこ
 電話(027-251-2243)か窓口へ直接お申込みください。



・ご来館の際はマスクの着用とご自宅での検温をお願いします。


・新型コロナウイルスの感染状況により、中止となる場合がありますのであらかじめご了承ください。

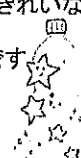



令和4年度 青少年体験・チャレンジ活動

もとどうじゃしょうおんきょうしつ さんかしゃだいほしゅう
元総社少年教室 参加者大募

お待たせしました！今年も元総社公民館では、小学校の夏休みに合わせて『元総社少年教室』を開催します！学年や学校の枠を越えた仲間と一緒に、科学のふしぎや生き物の生態について学んでみませんか？たくさんの申込みをお待ちしています！

 **開催内容** 会場＝元総社公民館 ホール

日 時	内 容	定 員	教材費	講 師	備 考
7月26日(火) 10:00～12:00	おもしろサイエンス ～キラキラ☆ オイルボトルを 作ろう～	20名	300円	NPO教育支援 協会北関東	炭酸水と油を使ってキラキラきれいな オイルボトルを作ります。 水と油の性質を使った実験です。 
8月6日(土) 10:00～11:30	フクロウ探求・ ふれあい講座 第4弾 ～オリジナル ふくろう図鑑を 作ろう～	20名	無料	あかぎふくろう一家 川島 志保 先生	今回は川島先生と一緒に 実際にフクロウを見ながら 自分だけのオリジナルふくろう図鑑を 作ります。 さて、どんな図鑑が出来上がるか な？

 **申込方法**

- ☆ 対 象：元総社地区在住の小学生
- ☆ 教 材 費：おもしろサイエンスは300円（※当日にお持ちください）
- ☆ 持 ち 物：マスク、水分補給のための飲み物、手拭きタオル（ハンカチ）
- ☆ 募 集 期 間：おもしろサイエンスは7月1日（金）から7月22日（金）まで（定員になり次第しめきり）
フクロウ探求・ふれあい講座は7月1日から7月29（金）まで（定員になり次第しめきり）
- ☆ 申 込 方 法：元総社公民館へ電話（027-251-2243）でお申込みください
- ☆ 主 催：前橋市教育委員会事務局 元総社公民館
- ☆ 問 い 合 せ：元総社公民館（市民サービスセンター）
住所 前橋市元総社町三丁目1-1 TEL 027-251-2243

★その他のお知らせ

フクロウ探求・ふれあい講座については、当日報道機関が取材に来るかもしれません。あらかじめご承知おきください。

- ・申込は先着順で受け付けます。
- ・必ずマスクを着用し、ご自宅での検温にご協力ください。
- ・発熱または体調が悪い場合は、参加を見合わせてください。
- ・石けんでの手洗い、手指の消毒にご協力ください。
- ・新型コロナウイルス感染症対策として、個人でも楽しんで出来る内容を計画しています。



新型コロナウイルス感染症対策のため、例年より講座の回数および参加人数を減らしてあります。また、感染状況によっては安全を考慮し、講座を中止する場合があります。申し訳ございませんが、あらかじめご承知おきください。

～明治安田生命保険相互会社共催事業～

楽しく学ぶ!認知症予防 受講者募集!

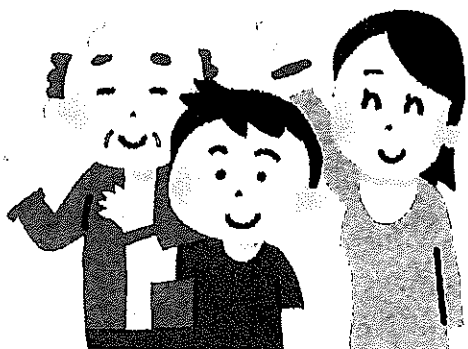
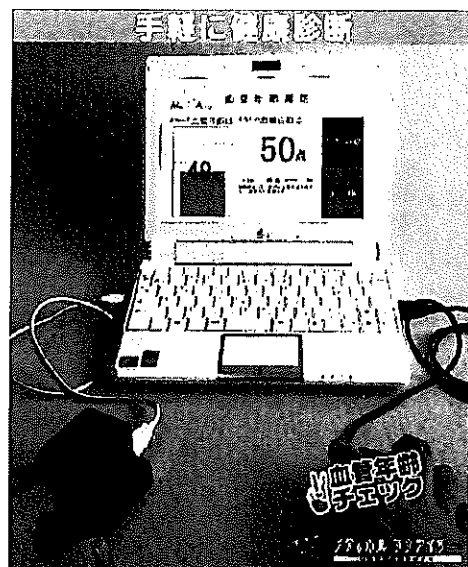
【問題】

3年後(2025年)に認知症の高齢者は何万人になると言われているでしょうか?

- ① 550万人
- ② 730万人
- ③ 920万人

正解は、講座の中で!!

★当日は好評の「血管年齢測定」と片手をセンサーに当てるだけで野菜摂取レベル・推定野菜摂取量が測定できる「ベジチェック®」を実施します。



令和4年7月29日(金)

午前10時30分～12時

会場:元総社公民館視聴覚室 講師:明治安田生命保険相互会社 社員
対象:前橋市在住の方(市民) 定員:20名(先着順) 受講料:無料

申込み:元総社公民館へ直接又はお電話にてお申込みください。

問合せ:元総社公民館 前橋市元総社町三丁目1番地1

電話 027-251-2243

【お願い】

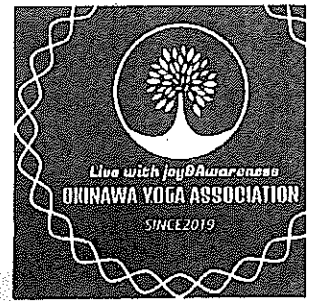
※会場では必ずマスクを着用して手指消毒をお願いします。

※新型コロナウイルス感染症予防のために、体調がすぐれない方の出席はご遠慮させていただきます。

※コロナ感染の状況によっては急遽、中止となる場合があります。

その際は市ホームページやお電話にてご連絡します。

Zoom 講座



沖縄の海 ヨガ

お家から美しい浜辺を見ながらヨガを
楽しんでみましょう。

初心者用のヨガで
す。日曜の朝に海を
見ながら一緒に楽
しみましょう！

日時：9月4日（日曜日）午前10時～11時頃 ※天候によっては9/11（日）

講師：沖縄ヨガ協会 代表 坂上恭子（愛称：ケイシー）さん

申込：8月23日（火）までに右の2次元コードから▶

対象：前橋市内在住・在勤・在学の方 80名（抽選）



【お問合せ先】東公民館 電話027-251-2598

申込・詳細は▲